

# 時系列データ分析の基礎と 「Python」、「R」を用いた利用技術

- ◆日時: 2019年11月29日(金) 10:30~16:30
- ◆会場: 豊洲文化センター 8F 第1研修室
- ◆聴講料: 1名につき55,000円(税込、昼食・資料付)

⇒1名につき36,300円(税込、昼食・資料付き)  
2名以上でお申込の場合1名につき22,000円

## 講師からの紹介割引について

本パンフレットは講師用のパンフレットです。このパンフレットでセミナーをお申込みいただくと、講師からのご紹介により左記のとおり受講料が割引になります。なお他の割引との併用はできません。

### ●講師: (株)エフビズ 代表取締役 青木 義充 氏

時系列データとは、時刻変化に伴って値が変化する対象を、ある特定の時間間隔で記録したものを指します。たとえば、毎日の正午の気温を記録したものは時系列データです。時系列データの分析では、時刻に依存して変化する値に注意を向けるか、つまり、データの並び順・前後関係を意識するか否かを重要視します。たとえば、1年間の正午の平均気温を求める場合には、365日分の気温の総和を365で割れば求められます。しかしながら、365日分の総和を計算する際には、重複しないように気を付けなければ、足し合わせる順番を意識する必要はないため、データの並び順を意識した分析とは異なります。

本セミナーでは、時系列データの特徴をとらえながら分析する手法を取り扱います。データの順序関係を意識することのメリットと気を付けなければならない点を、実際の時系列データを用いた実例を交えながら説明します。なお、データ分析に用いる言語として広く利用されているRだけでなく、最近注目を集めているPythonについても取り扱います。

時系列データの分析の入り口から丁寧にナビゲートします。いっしょにデータサイエンティストへの道を歩き始めてみませんか。

1. 時系列データの特徴について
  - 1-1.時系列データの定義
  - 1-2.時系列データでない例とその違い
  - 1-3.時系列データの観察と確認法
2. 時系列データの分析について
  - 2-1.時系列データを取り扱い
  - 2-2.時系列データの性質とモデルの導入
  - 2-3.うまくいかない分析例
  - 2-4.時系列データ分析のコツ
3. 統計分析用のプログラミング言語
  - 3-1.R,Pythonの導入
  - 3-2.ソースコードと実行例の紹介

【質疑応答・名刺交換】

### (講師紹介割引) 『時系列データ分析』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属・役職	E-Mail	
①			
②			

#### ● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール  郵送